

2022-2023  
週報



RI 会長 ジェニファーE. ジョーンズ  
RI テーマ 『イマジンロータリー』  
地区ガバナー 村田 貴紀  
地区スローガン 『地域と世界でつながる力を磨き  
奉仕を実践しよう!』



国際ロータリー  
第2570地区

## 狭山中央ロータリークラブ

会長 渡邊高治 会長I/ト 小林奈保絵 副会長 寶積英彦 幹事 小林奈保絵

事務所 〒350-1305 狭山市入間川1-24-48  
TEL: 04-2952-2277 FAX: 04-2952-2366  
E-mail: schuohrc@pl.s-cat.ne.jp HP: https://www.schuohrc.org  
例会場 ニックス 〒350-1305 狭山市入間川4-25-3 TEL: 04-2954-9595



[第3グループ 例会日: 新狭山 入間 入間南 飯能 日高 狭山中央 所沢 新所沢 所沢西 所沢東 所沢中央]

## 第1332回 (5月26日) 例会の記録

点 鐘 渡邊高治会長  
合 唱 四つのテスト  
第2副SAA 稲見会員 菊田会員  
出席報告 出席向上委員会 沼崎正徳委員長

会員数	出席者数	出席率
20名	12名	70.5%

本日のお客様 柴田讓会員

松川村教育委員会子どもプラン指導員  
池内 弥生 様

### パスト会長の時間



栗原成実 パスト会長  
(2008-2009 年度会長)

### 【 徳川家康について 】

今、日曜日にNHKの大河ドラマで「どうする家康」を放送しています。  
私は小さい頃は、狸おやじと言われていた家康は好きではありませんでした。信長や秀吉の方が好き

でした。

30歳頃、山岡荘八先生が書いたタイトルが『徳川家康』の保存版26巻を買い、今までに4回読みました。今テレビでも放送しているので5回目を読み始めたところ。家康の出生から死に至るまでの物語です。

幼少期家康は、はじめ織田家、次に今川家の人質となります。

その時、織田信長の弟分として可愛がられました。次に今川家の人質になった時、今川氏真に「三河の宿ナシ」とさげすまれたそうです。

今川が死んだ時、家康は岡崎の城に戻れました。その後、三方ヶ原の戦いで武田信玄に完敗したものの、信玄の突然の死により、幸運にも岡崎に根を張ることができたようです。

家康の妻は今川家の血を引く関口氏です。5歳位年上の姉さん女房でした。織田と誼を交わす家康に対して、妻は今川家の人として反発します。

築山殿と言われた当時、長男の信康と計って武田に近づきます。信康の嫁は信長の娘です。

築山殿と信康は、信長の命で切腹します。その頃から家康は自分の女房(10人以上)は必ず後家を近くに置くようになりました。苦勞をしてきた女房達は家康に尽くします。

家康は江戸幕府を開いた後、駿府に隠居します。73歳の時、その頃流行っていたテンブラを食べて腹をこわし、亡くなりました。

徳川家が260年も続いたのは、士農工商の身分制度を敷いたのが原因だと思います。

江戸は世界一の町へ発展します。

明治になり、天皇が江戸城に入ったのは、他の年よりも江戸が政治・経済・軍備に最も適していたからでしょう。それをつくってきた基本は、家康の考えが260年経っても東京のまちづくりに役だったのでしょう。

## 幹事報告

〈 小林奈保絵 幹事 〉

### 報 告

- ・ 6月のプログラムが理事会で承認
- ・ 「狭山市中学生環境作文コンクール 2023」を新狭山 RC・さやま環境市民ネットワークで共催 (7月募集開始・12月17日表彰式の予定)

### 受贈会報

- ・ 入間南 RC

### 回 覧

- ・ ガバナー月信 1月・2月・3月号
- ・ 新所沢 RC より「創立 50 周年記念誌」
- ・ 所沢東 RC・所沢西 RC・入間 RC より「次年度役員・理事のお知らせ」

### 他クラブ例会変更のお知らせ

- ・ 入間 RCRC

## 卓 話

松川村教育委員会子どもプラン指導員  
池内 弥生 様



### 福島の活動のきっかけ

— 勇気ある一步をふみ出せた 2 つの理由 —

みなさん、こんにちは。今日はロータリークラブの皆さんの前で講演できて光栄です。柴田さんのはからいで実現できたこと本当にありがたいと思います。ただ、経営者や地域のリーダー、社長をしていらっしゃる皆様の前で、福島の活動内容の話だけでは足りない気がしました。さんざん悩みながら、1つの結論に達しました。私が縁もゆかりもない福島で活動できたのは、背中を押してくれた方がいたからだと。皆さんの周りにも、もしかすると私のような「普通からはみ出た人」がいるかもしれません。その時、今日の話を出してほしいと思います。不安を手にしなからそれでも活動したいという思いのある人の背中を

押してほしい。友達や同僚が応援するよりも皆さんの応援は数十倍のエールとなり、勇気ある一步を踏み出せるきっかけになることと思います。

臆病な私の背中を押してくれた理由は 2 つあります。まず 1 つは両親からの教えです。私は、3 人兄弟の長女として生まれました。



父母からはことあるごとに言われたことがあります。それは、「自分がされてうれしいことはどんどんしなさい。ただし、自分がされて嫌なことはしないし、言わないこと」と。

東日本大震災を受けて、毎日津波の映像が流れるたびに私は泣いていました。こんなにも理不尽なことが起きるのかと。2 万人近くの人が地震であつという間に命を落とすなんて。「何かできることはないだろうか」と考えるきっかけになったのは、おそらく両親からの教え「自分がされてうれしいことはどんどんしなさい」という教えがあつたからです。

自己紹介ですが、勉強はできず、体育だけが取り柄でした。体を動かす醍醐味は良く知っています。得意であり、大好きなことは体を動かすこと。これらを子どもたちに実感してもらい、ゆくゆくは福島を担うリーダーに育ってほしいと。大好きなことが福島の活動内容の根っこになりました。

2 つ目は背中を押してくれた人との出会いです。

縁もゆかりもない福島で活動したいと思った時に頼りにしたのが、有楽町にあるふるさと回帰センターです。駅前の交通会館の上にあります。日本各地の移住を斡旋してくれる場所です。ここで、たまたまセミナーに参加し、そこにいらっしゃつたのが、NPO 法人りょうぜん里山がっこうの高野さんでした。ここに活動の資料がありますので後でご覧ください。多方面にわたって活動しています。



実は、私はたくさんの人に福島で活動がしたいと相談しました。1番多かった返答が「おばさんに何ができるの？」と「もったいない」です。父母はなくなっていますので、新潟のおばさんに相談しました。「あんたにできるわけがない。」と言われました。また、当時勤めていた校長には「一生働ける公務員をやめるのはもったいない。」と。

普通でない生き方を望み、行動に移すまでにこの返答であきらめている人はきっと多くいることでしょう。どうか、これから出会う、あるいはそばにいる部下が無謀なことを言った時、私の話を思い出してくれるとありがたいです。

里山がっこうの金助さん1人が「すごいじゃないか。学校をやめてまで、やりたいと思う気持ちがあるのは。何もできなくてもあなたが福島に来るだけで新しい風が吹くんだ！」と言ってくれ、号泣したのを今でも覚えています。この人に支えてもらおうと思った瞬間でした。



福島では、体を動かすことの大切さを説きながら、スキンシップの大切さを説きながら乳幼児の親子レッスンをしました。当時の福島の親は放射線への影響が怖く、外に出ることを極力なくしていました。洗濯物や布団を干すようなことが全くななくなっていました。そんな中での子育ては禁止の嵐。あれしちゃだめ。これしちゃだめ・・・

外で遊んでいた時に坂道を子どもがくだろうとした時に「ダメ。転ぶから。やめて。」といった母親を見て驚きました。それほどに、危険から守ろうとする親の気持ちが日常からプレッシャーとなっていることが痛いほど伝わってきました。

私はレッスンで子どもよりも親のケアが必要と感じ、「今のままでOK」と言い続けました。どうしても比べてしまうのが親。子どもの良いところを言葉にすることを心掛けました。子どもは親が褒められるのを見るのはうれしいものです。

幼稚園等で運動遊びをしました。

外遊びはほとんどできず、運動不足や肥満が問題になっていました。

ある幼稚園では、散歩がなくなり、近くのお友達をかみつく子どもが増えたと言います。これもいつも狭い屋内で遊んでいたことの弊害です。園の近くの放射線を測り、除染し、散歩ができるようになったら、このかみつきも減ったと言います。

教育関係者のご苦勞も肌で感じる毎日でした。

心の教室も開催しました。

「日本の子どもの幸福度、精神的幸福度」は先進国38国中何位かご存知ですか？

2020年ユニセフ(国連児童基金)の報告書では37位、下から2番目です。小中高校生の自殺は、少子化でありながら、過去最高の518人。10代から39歳までの死亡原因の1位が自殺です。ちなみにそれ以降はがんが1番です。いじめの件数は10年前の4倍。私はこれからも子どもたちに命よりも大切なものはないことを伝えたいと思っています。

子育て中の助産師さんとタグを組んで、幼稚園、小学校、子育て支援センター等で出産等の話をしました。妊婦さんを招いて、おなかの赤ちゃんの心臓の音、自分の心臓の音を聴きあったりしました。生きていることを実感できる体験を数多く用意しました。

私自身、性教育は幸せになるための教育だと思っています。性交や避妊だけでなく、人権や多種多様なものの考え方を学ぶものだと思います。

一生のライフワークにしていきます。

そして、縁あって、中高年、高齢者、婦人会、自治会等の方々に健康講座を50回ほどしました。私自身が、大好きなバレーボールの練習をすればするほど体が壊れていく経験をし、なぜ体が壊れていくのかといった疑問の答えが知りたくて、健康運動指導士の資格を取りました。それら実体験を踏まえた講座がよかったようです。

欲が出てきて、地域で子育てを応援する雰囲気ができるといいなと思い、地元の太鼓や茶道、お琴、商店街を回るハローウィンを企画し、子育て世代と地域をつなぐ活動もしました。ただ、ここに招いた地元の味噌屋さんが後継者不足で店を閉めることになります。残念でした。福島こそが日本の課題が1番に押し寄せる場なのかもしれません。

レッスンを通じて、たくさんの母親に会う内に、母親の枠だけでない役割を必要としていることに気づき、母親の得意分野を同じ母親に教えたり、共有したりする活動につながっていきました。

私はこの3月に里山がっこうに行き、地域で今も活動しているたくさんの母親に会ってきました。びっくりしたのは、絵本が大好きで読み聞かせをレッスンでもらっていた人が、図書館司書の資格を通信で取り、図書館で働いていたことです。夢が実現したようすごくうれしかったです。

ロータリークラブについて調べてみました。

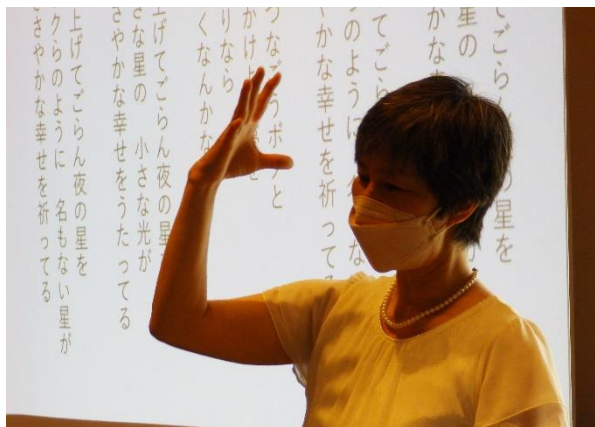
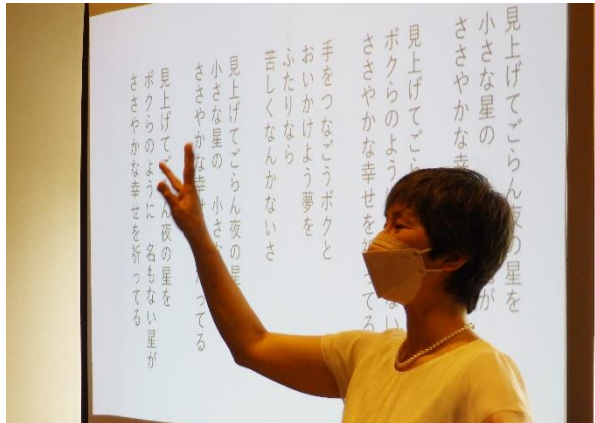
ご存知でしょうが、2022～2023年の国際ロータリーテーマが「イマジンロータリー」でした。

イマジンとは、想像する、思い描く、考えるという意味です。会長の渡邊さんが、イマジンロータリーとは「大きな明るい未来を創造し、行動を起こすこと」とおっしゃっています。

今、チャットGPTの時代で、質問や課題に対し、適切

な答えを用意してくれるというAI(人工知能)が考えてくれる時代になります。ここであえて、人が想像する、考える力が必要となってきます。

短い時間ではありましたが、私のつたない話を聞いて下さりありがとうございました。最後に手話ダンスを皆さんと行って終わりにしたいと思います。



福島では、人間関係でつまずきうつ病になり、尊敬していた人にセクハラを受けました。それでも福島での活動に後悔はありません。それ以上の出会いや経験があったからです。「経験は人を作る」と言います。たくさんのやりたいことがすぐに形になる醍醐味は、私のこれからの人生の糧になります。これからもゆっくと挑戦し続けたいと思います。貴重な時間をありがとうございました。皆さんとの出会いは私の心の財産になることでしょう。付き合っていたき、ありがとうございました。

# ニコニコボックス

〈 小島美恵子 副 SAA 〉

渡邊会員

「パスト会長の時間」渡邊年度最後の栗原パスト会長のお話となります。どうぞ宜しくお願い致します。池内弥生様、狭山中央 RC へお忙しい中お越し頂き有難うございます。本日の卓話を楽しみにしておりました。どうぞ宜しくお願い致します。

小林会員

もう初夏の光が注いでいる今日です。青空とさわやかな風が嬉しい事ですね。本日は池内様宜しくお願い致します。

江原会員

松川村教育委員会子どもプラン指導員池内弥生様、本日の卓話宜しくお願い致します。栗原成實パスト会長、本日の会長の話し楽しみにしています。宜しくお願い致します。

浜野会員

松川村教育委員会子どもプラン指導員池内弥生様、狭山中央ロータリークラブにお越し頂き有難うございます。震災復興の御活躍、大変興味があります。宜しくお願い致します。栗原パスト会長、パスト会長の時間宜しくお願い致します。

小島会員

外来卓話池内弥生様、ようこそおいでいただきました。パスト会長の時間栗原パスト会長、お話楽しみにしておりました。

栗原会員

本日はパスト会長の時間を担当いたします。短い時間ですが宜しくお願いします。

柴田会員

池内弥生様、この度は遠路はるばるお越しいただきありがとうございます。貴殿の貴重な経験をお話下さい。

田端会員

こんにちは。池内弥生様、経験に基づく卓話楽しみにしております。活動実績を拝見させて頂き、感謝とありがたいの言葉以外ありません。

## ◆ 次の例会 ◆

6月9日(金)

例会臨時変更

年度納め家族同伴夜間例会

場所：ニックス

時間：18:00より

6月16日(金)

例会取り止め

6月23日(金)

第2副SAA：沼崎会員 佐々谷会員

クラブ協議会(退任挨拶)

6月30日(金)

例会取り止め